

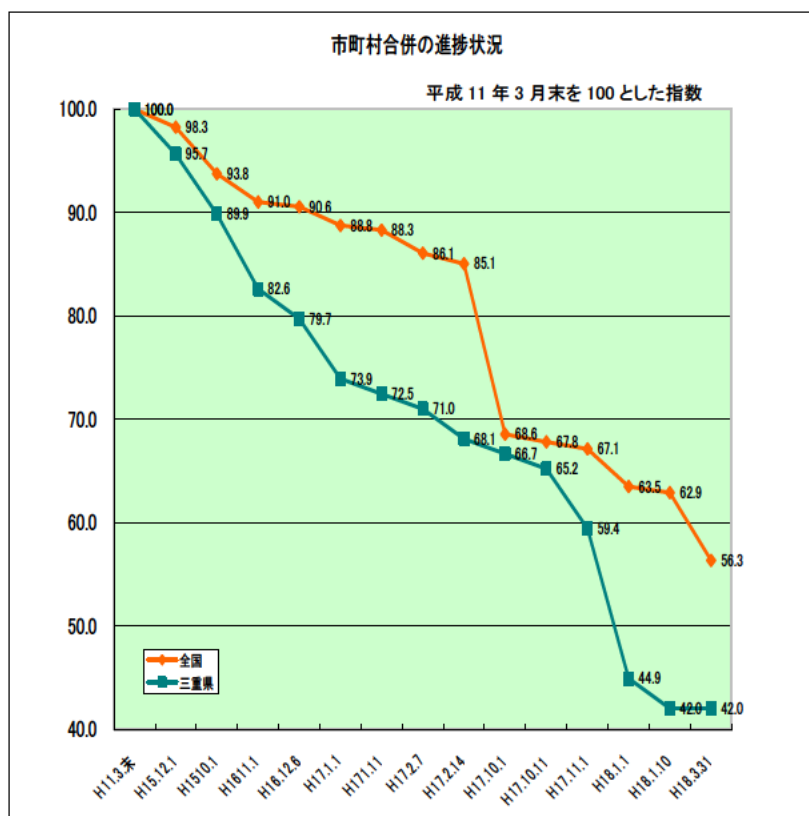
## 第2章 市町村の合併状況

### 1 市町村数、減少率の概要

旧合併特例法の下での市町村合併により、全国の市町村数は、平成11年3月末の3,232市町村<sup>1</sup>から、平成18年3月末までに1,822市町村となった。

なお、合併新法に基づき、平成18年1月10日に香川県高松市が牟礼町を編入合併したことから、旧法及び新法での市町村合併により、平成18年3月末の市町村数<sup>2</sup>は、1,821市町村となる。

この間の市町村の減少数は、1,411市町村、減少率は43.7%となっている。



区分 時期	全国				三重県			
	市	町	村	計	市	町	村	計
H11.3.31	670	1,994	568	3,232	13	47	9	69
H16.3.31	689	1,903	540	3,132	14	43	9	66
H17.3.31	732	1,423	366	2,521	15	26	6	47
H18.3.31	777	846	198	1,821	14	15	0	29

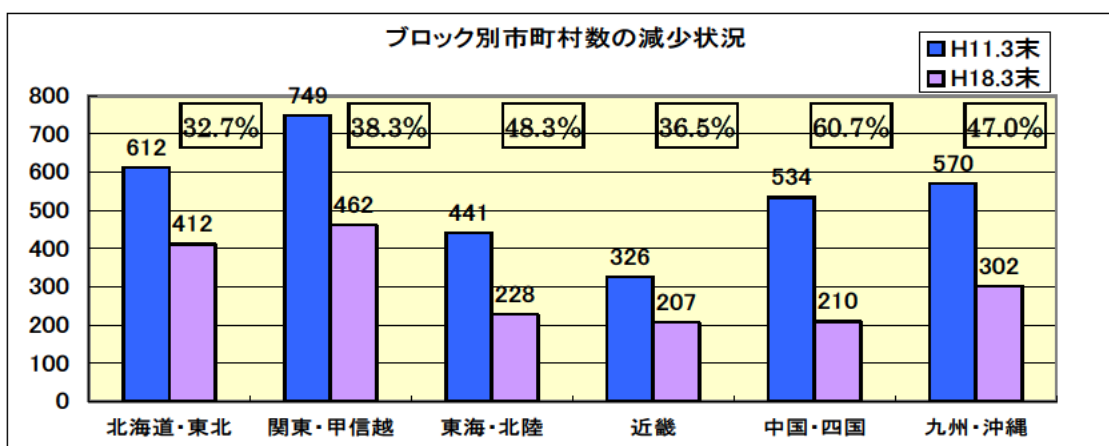
#### (1) ブロック別の状況

全国の市町村合併の状況をブロック別に見ると、次ページの図のとおり、中国・四国ブロックが60.7%と最も減少率が大きく、次いで東海・北陸ブロックが48.3%となっている。

<sup>1</sup> 市町村数には、特別区を含まない。

<sup>2</sup> 特記なければ、以後平成18年3月末現在の数字に新合併特例法による合併を含む。

一方、減少率が小さいのは、北海道・東北のブロック 32.7%、次いで近畿ブロックの 36.5%、関東甲信越ブロックの 38.3%と続き、相対的には西日本地域で合併が進展している。



## (2) 都道府県の状況

さらに、都道府県別に見ると、減少率が 50%以上の県は三重県を含む 20 県、50%未満 30%以上は宮城県など 16 府県、30%未満は宮崎県など 11 都道府県となっている。

なお、減少率が 70%を超えている県は、広島県 (73.3%)、愛媛県 (71.4%)、長崎県 (70.9%) となっている。一方、減少率が 10%未満の県は、大阪府 (2.3%)、東京都 (2.5%)、神奈川県 (5.4%) の 3 都府県となっている。

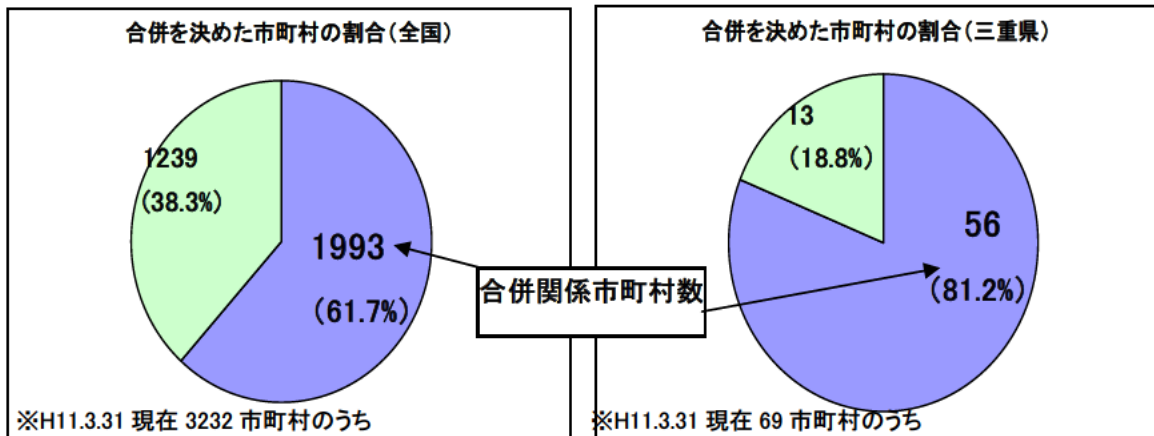
また、合併の進展により、1 都道府県当たり平均 68.8 市町村だったものが 38.7 市町村となった。県内の市町村数が 20 以下となった県は、富山県 (15)、福井県 (17)、香川県 (17)、大分県 (18)、石川県 (19)、鳥取県 (19)、愛媛県 (20) の 7 県、60 以上である県は、北海道 (180)、長野県 (81)、埼玉県 (71)、福岡県 (69)、愛知県 (64)、福島県 (61) の 6 道県である。

## (3) 合併関係市町村の状況

平成 11 年 3 月末の全国 3,232 市町村のうち、平成 18 年 3 月末までの合併に関係した市町村は 61.7%に当たる延べ 1,993 市町村に上っている。中でも、愛媛県では 70 市町村のうち 68 市町村が合併しており、広島県でも 86 市町村のうち 80 市町村が合併している。

また、平成 11 年 4 月 1 日から平成 18 年 3 月末までに行われた全国 582 件の市町村合併のうち合併関係市町村が 10 以上に及ぶ合併は 9 件で、新設合併の最大は愛媛県今治市の 12 市町村、編入合併では新潟県上越市の 14 市町村が最大であり、全国を平均すると市町村合併 1 件当たり 3.4 市町村となる。

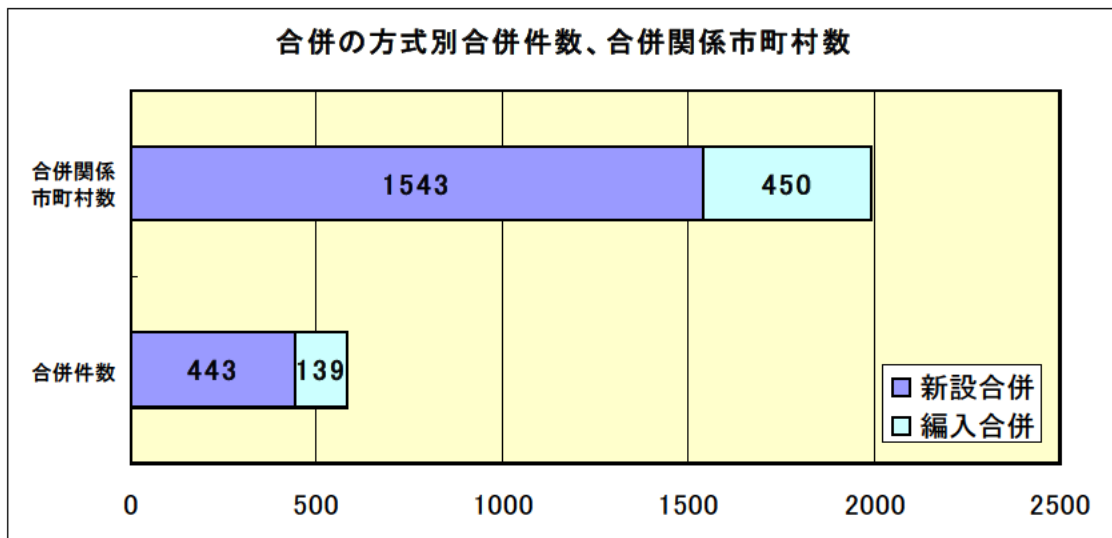
なお、三重県内 16 件の市町村合併のうち合併関係市町村が最も多かったのは津市の 10 市町村 (新設合併) であった。



#### (4) 合併方式別

全国 582 件の合併について合併の方式別に見ると、新設合併が 76.1%の 443 件、編入合併が 23.9%の 139 件であった。また、合併関係市町村数 1,993 で見ると、新設合併が 77.4%の 1,543 市町村、編入合併が 22.6%の 450 市町村であった。

新設合併 1 件当たりの合併関係市町村は、3.5、編入合併 1 件当たりの合併関係市町村は 3.2 となる。



#### (5) 三重県の状況

三重県内では、平成 11 年 3 月末現在の 69 市町村から、平成 18 年 3 月末現在までに 16 件の合併があり、40 市町村が減少し 29 の市町となった。減少率は 58%、減少率の大きい方から数えて全国都道府県順位 11 位であった。

また、合併関係市町村数は、56 市町村で、81.2%の比率となっている。

市町村合併 1 件当たりの合併関係市町村数は 3.5 でいずれも全国平均を上回る結果となった。

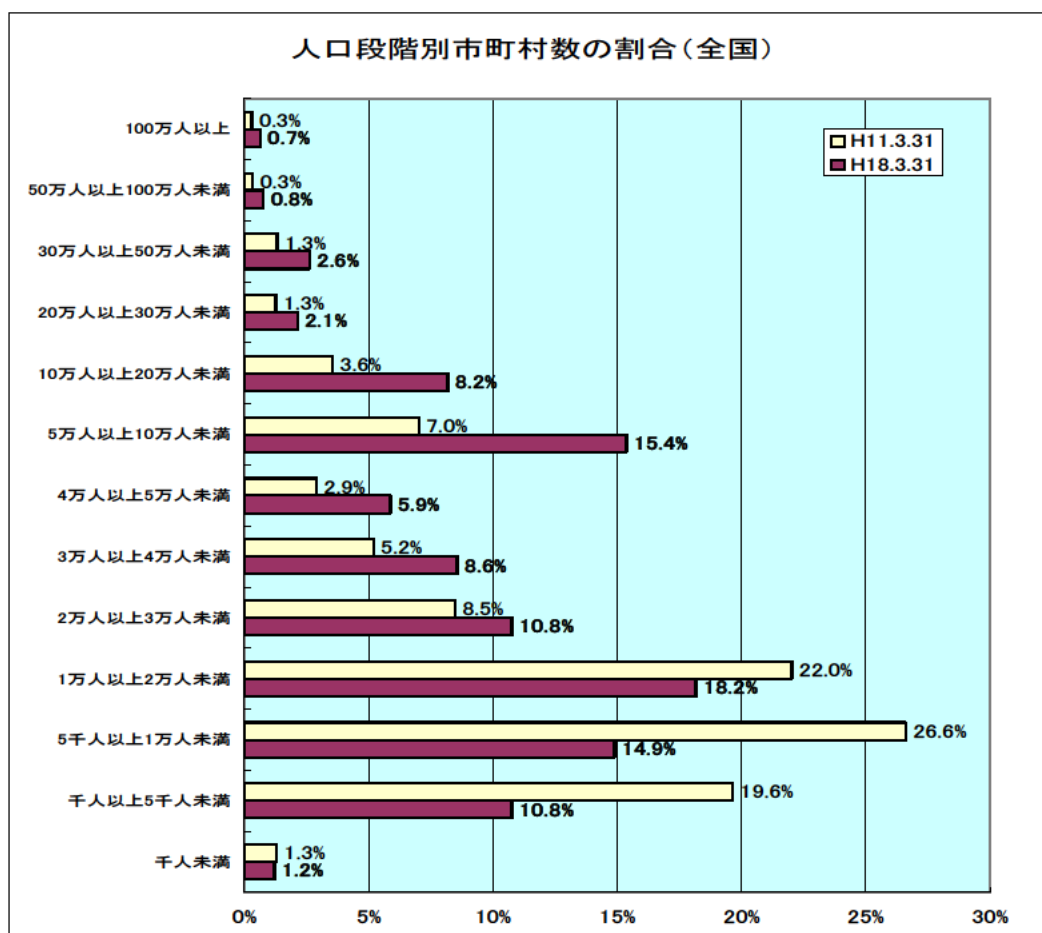
## 2 人口規模の推移

### (1) 全国の状況

全国市町村の1市町村当たりの平均人口<sup>3</sup>は、平成11年3月末現在の36,387人から平成18年3月末までに65,234人となり、79.3%の増となっている。

人口段階別では、人口千人以上2万人未満の市町村の割合が大幅に減少しており、これまで3,232市町村の約7割が人口2万人未満であったが、平成18年3月末にはその割合が45%にまで下がった。

一方、人口2万人以上の区分は、いずれの区分でも市町村数の割合は増加しており、中でも5万人から10万人未満の区分の割合が7.0%から15.4%と大きく増加した。



区分	1千人未満	1千人以上 5千人未満	5千人以上 1万人未満	1万人以上 2万人未満	2万人以上 3万人未満	3万人以上 4万人未満	4万人以上 5万人未満	5万人以上 10万人未満	10万人以上 20万人未満	20万人以上 30万人未満	30万人以上 50万人未満	50万人以上 100万人未満	100万人 以上	合計
H11.3.31 (a)	42	635	860	712	274	168	94	227	115	41	43	11	10	3,232
H18.3.31 (b)	22	196	271	331	196	156	107	280	149	39	48	14	12	1,821
増減数(b-a)	△20	△439	△589	△381	△78	△12	13	53	34	△2	5	3	2	△1,411
増減率(b-a)/a	-47.6%	-69.1%	-68.5%	-53.5%	-28.5%	-7.1%	13.8%	23.3%	29.6%	-4.9%	11.6%	27.3%	20.0%	-43.7%

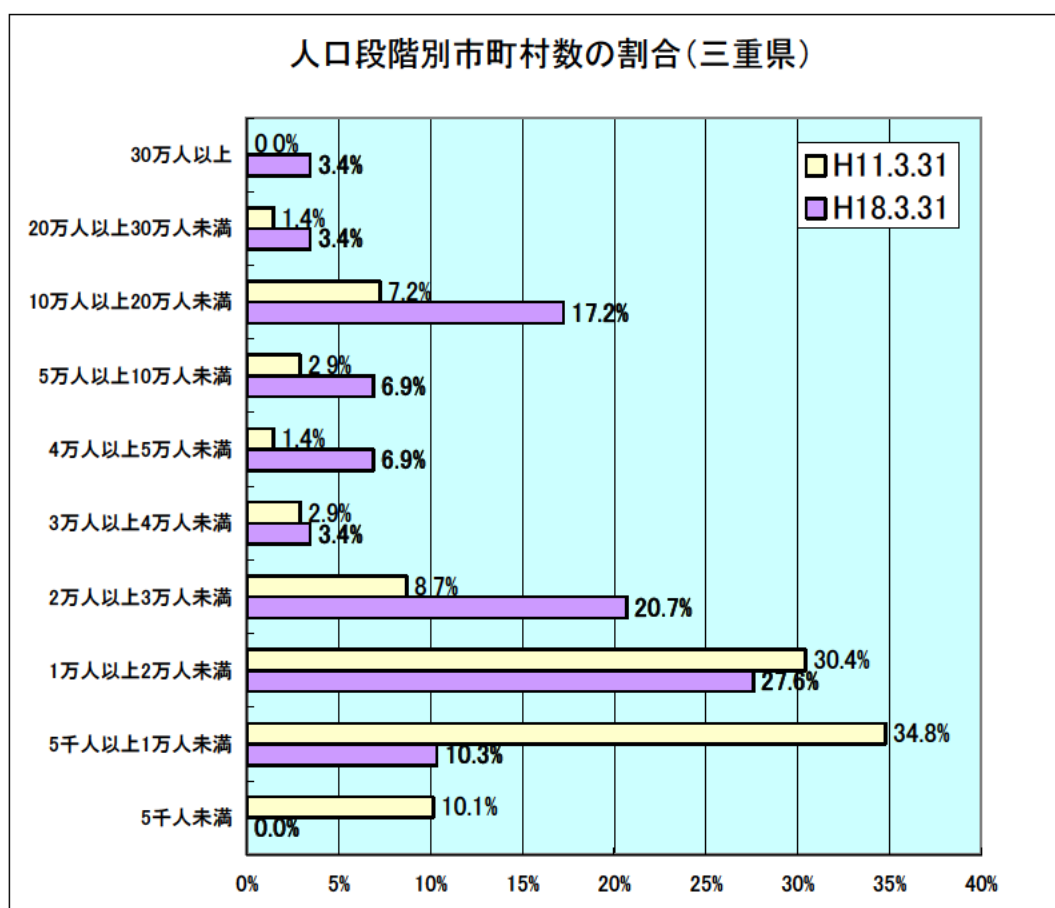
<sup>3</sup> 平成11年3月末は平成7年国勢調査人口、平成18年3月末は平成17年国勢調査人口による。特記なければ、以後同じ。

## (2) 三重県の状況

三重県の1市町村当たりの平均人口は、平成11年3月末現在の26,686人(全国:36,387人)から平成18年3月末には64,046人(全国:65,234人)となり、全国平均並の規模を備えることとなった。

人口段階別では、人口2万人未満の市町村の割合が減少しており、特に5千人未満の市町村が消滅し、5千人以上1万人未満の市町村の割合も34.8%から10.3%と大きく減少した。

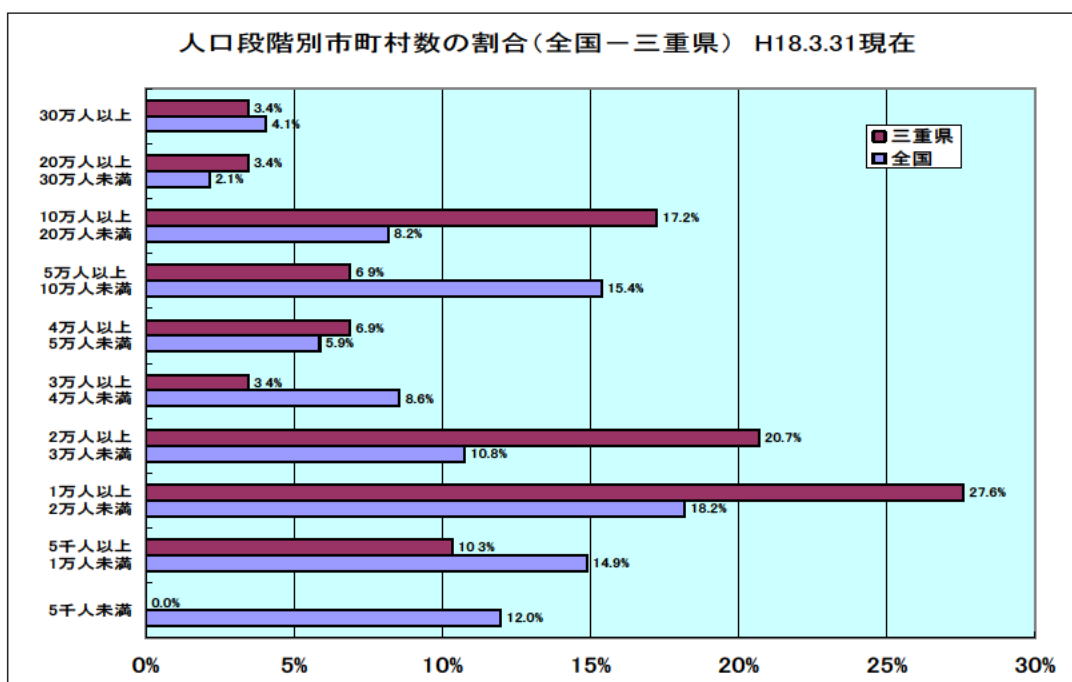
一方、全国状況と同様に人口2万人以上の区分は、いずれの区分でも市町村数の割合は増加した。特に、町どうしの合併により2市(いなべ市、志摩市)が誕生し、また、20万人を超えた津市が特例市としての人口要件を満たすこととなったほか、四日市市が30万人を超えて中核市への移行が準備されているところである。



区分	5千人未満	5千人以上 1万人未満	1万人以上 2万人未満	2万人以上 3万人未満	3万人以上 4万人未満	4万人以上 5万人未満	5万人以上 10万人未満	10万人以上 20万人未満	20万人以上 30万人未満	30万人以上	合計
H11.3.31 (a)	7	24	21	6	2	1	2	5	1	0	69
H18.3.31 (b)	0	3	8	6	1	2	2	5	1	1	29
増減数(b-a)	△7	△21	△13	0	△1	1	0	0	0	1	△40
増減率(b-a)/a	皆減	-87.5%	-61.9%	0.0%	-50.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	皆増	-58.0%

### (3) 全国と三重県の比較

市町村合併により市町村の人口規模は総じて拡大したが、平成18年3月31日現在の三重県の人口1万人未満の市町村の割合は全国に比べて小さくなっている。特に、5千人未満の市町村数の割合は、全国では12%を占めているのに対して、三重県では市町村合併により7つあったこれらの町村はすべて消滅し、構成割合は0%となった。三重県では、1万人以上3万人未満の市町村の割合が全国に比し大きくなっている。



### (4) 人口1万人未満の市町村の状況

全国の人口1万人未満の市町村は、平成11年3月末現在で1,537市町村あり、全市町村に占める割合は47.6%であったが、平成18年3月末には1,048減少して489市町村となり、その割合は26.9%にまで大幅に減少した。

一方、三重県内では、人口1万人未満の市町村は、平成11年3月末現在31市町村で、44.9%を占めていたが、平成18年3月末には28減少して3町となり、その割合は全国を大幅に下回る10.3%に縮小、その減少率も90.3%と全国の68.2%を凌ぐ結果となった。

なお、平成17年12月27日に総務省から平成17年国勢調査要計表による人口が発表され、過疎化の進展の影響で、人口1万人未満市町村が平成12年国勢調査時点より15団体増え、504市町村、構成比27.7%と増加している。また、本県でも、御浜町が人口1万人を割り込むこととなった。

#### 【三重県内人口1万人未満の町】

市町村名	平成12年国調人口	平成17年国調人口(速報値)
木曾岬町	7,172	6,965
朝日町	6,716	7,114
度会町	9,218	9,057
御浜町	10,030	9,902

### 3 市町村の面積規模

#### (1) 全国の状況

全国市町村の面積変動を段階別に見ると、300 k m<sup>2</sup>未満の市町村が減少しているが、特に、100 k m<sup>2</sup>未満の市町村の減少が 59.3%と大きく、構成割合も 63.5%から 45.8%にまで減じている。

一方、合併により、300 k m<sup>2</sup>以上の面積となる市町村が増加しているが、中でも 500 k m<sup>2</sup>以上の市町村は 127.0%の伸びとなり構成割合も 1 割を超えている。

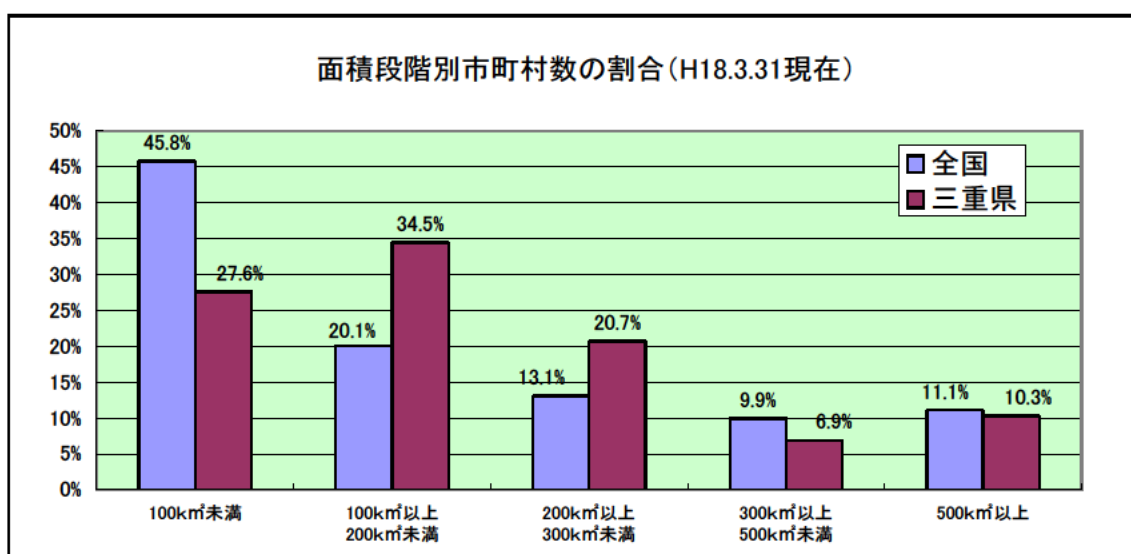
#### (2) 平均面積

全国の 1 市町村当たりの平均面積は、平成 1 1 年 3 月末現在の 115 k m<sup>2</sup>から平成 1 8 年 3 月末までに 204 k m<sup>2</sup>と 77.4%の増となった。

一方、三重県の 1 市町村当たりの平均面積は、平成 1 1 年 3 月末現在の 84 k m<sup>2</sup>から平成 1 8 年 3 月末までに 199 k m<sup>2</sup>と 136.9%の増となり、全国の伸び率を上回った。また、1 市町村当たりの平均面積も全国規模に肩を並べる程度に近づいた。

区分		100km <sup>2</sup> 未満	100km <sup>2</sup> 以上 200km <sup>2</sup> 未満	200km <sup>2</sup> 以上 300km <sup>2</sup> 未満	300km <sup>2</sup> 以上 500km <sup>2</sup> 未満	500km <sup>2</sup> 以上	計	平均面積(km <sup>2</sup> )
全国	H11団体数(a)	63.5%	21.0%	8.2%	4.6%	2.8%	100.0%	115
		2,051	678	265	149	89	3,232	
	H18団体数(b)	45.8%	20.1%	13.1%	9.9%	11.1%	100.0%	204
		834	366	238	181	202	1,821	
	差引(b-a)	△ 1,217	△ 312	△ 27	32	113	△ 1,411	89
	増減率(b-a)/a	-59.3%	-46.0%	-10.2%	21.5%	127.0%	-43.7%	77.4%
三重県	H11団体数(a)	65.2%	27.5%	5.8%	1.4%	0.0%	100.0%	84
		45	19	4	1	0	69	
	H18団体数(b)	27.6%	34.5%	20.7%	6.9%	10.3%	100.0%	199
		8	10	6	2	3	29	
	差引(b-a)	△ 37	△ 9	2	1	3	△ 40	115
	増減率(b-a)/a	-82.2%	-47.4%	50.0%	100.0%	皆増	-58.0%	136.9%

※団体数上段は構成比率  
※全国数値は北海道市町村課調、三重県数値はH11は平成10年10月1日の、H18は平成16年10月1日のそれぞれ国土地理院の公表面積



### (3) 三重県の状況

三重県においては、200 k m<sup>2</sup>未満の市町村が減少しており、特に 100 k m<sup>2</sup>未満の市町村の減少が 82.2%と大きく、構成割合は 65.2%から 27.6%にまで激減している。

一方、市町村合併の進展により 200 k m<sup>2</sup>以上の団体が増加し、特に従来には存在しなかった 500 k m<sup>2</sup>以上の団体が出現することとなった。

(参考)

■市町人口ランキング		
※人口: H17国調(速報値)		
順位	市町村名	人口(人)
1	四日市市	303,851
2	津市	288,876
3	鈴鹿市	193,112
4	松阪市	168,976
5	桑名市	138,959
6	伊勢市	134,980
7	伊賀市	100,619
8	名張市	82,154
9	志摩市	58,222
10	亀山市	49,253
11	いなべ市	46,379
12	菰野町	38,973
13	東員町	25,895
14	鳥羽市	23,022
15	明和町	22,618
16	尾鷲市	22,103
17	熊野市	21,229
18	紀北町	19,962
19	南伊勢町	16,683
20	多気町	15,793
21	玉城町	14,888
22	川越町	13,048
23	紀宝町	12,648
24	大台町	11,096
25	大紀町	10,789
26	御浜町	9,902
27	度会町	9,057
28	朝日町	7,114
29	木曾岬町	6,965

■市町面積ランキング		
※面積: H16.10.1現在		
順位	市町村名	面積(km <sup>2</sup> )
1	津市	710.79
2	松阪市	623.80
3	伊賀市	558.17
4	熊野市	373.63
5	大台町	362.94
6	紀北町	257.01
7	南伊勢町	242.93
8	大紀町	233.54
9	いなべ市	219.58
10	伊勢市	208.52
11	四日市市	205.16
12	鈴鹿市	194.67
13	尾鷲市	193.16
14	亀山市	190.91
15	志摩市	179.64
16	桑名市	136.61
17	度会町	134.97
18	名張市	129.76
19	鳥羽市	107.92
20	菰野町	106.89
21	多気町	103.17
22	御浜町	88.28
23	紀宝町	79.66
24	玉城町	40.95
25	明和町	40.86
26	東員町	22.66
27	木曾岬町	15.72
28	川越町	8.71
29	朝日町	5.99